群馬県農畜産物等輸出推進機構　（野菜、果物、牛肉を香港等へ）

【群馬県農畜産物等輸出推進機構とは】
農産物やその加工品などを取り扱う群馬県内の農協や事業協同組合、輸出事業に精通した各種団体などを構成員として組織されている。その目的は、群馬県産の農産物やその加工品の海外販路を開拓することによって、群馬県の農業や食品産業の育成と活性化を促進するところにある。

【平成20年度に実施した主な事業】

〇農林水産物等輸出促進支援事業によって、以下の活動を行った。

・海外輸出環境調査
　香港の百貨店やスーパーなどにおいて、野菜（ハクサイ、キャベツ、レタスなど）果実（リンゴ）、牛肉についてヒアリング調査を行うなどの販売環境調査を行った。

・産地PR・ほ場視察
　香港からバイヤーを招へいし、野菜やリンゴの産地の紹介や生産者との情報交換を行った。

・海外販売促進活動
　香港において、レストラン＆バーショーに参加し、牛肉料理の試食やPR資材の配付を行った。

香港における販売環境調査

産地での試食と情報交換

平成20年の輸出実績

ハクサイ53．9t（香港）
キャベツ1．3t（香港）
レタス1．1t（香港）
とうもろこし0．025t（香港）
リンゴ1．14t（香港）
牛肉15．2t（米国）
牛肉　1．6t（カナダ）
牛肉　4．6t（香港）
小玉スイカ見本市出展（シンガポール）
いちごテスト輸出（タイ）